

# 【記載例】

様式第1（第6条関係）

（表）

## 小牧市飲食店新型コロナウイルス感染症対策補助金交付申請書

（宛先）小牧市長

〇〇年〇〇月〇〇日

※申請書提出日を記入

申請者住所 小牧市堀の内3丁目1番地  
（フリガナ）

氏名 法人の場合は法人名、代表者の役職及び氏名  
個人の場合は個人名 ㊟

電話 76-1135

※印欄 法人 代表者印（丸印）  
個人 認印

小牧市飲食店新型コロナウイルス感染症対策補助金の交付を受けたいので、下記により申請します。

### 記

1 補助対象事業を実施した飲食店

名称：●●堀の内店

所在地：小牧市堀の内3丁目1番地

2 補助対象事業の目的

例 店内の感染拡大防止、テイクアウトの開始

3 補助対象事業の内容

例 テイクアウト用品の購入、チラシ作成にかかる広告費、マスク等衛生用品の購入

4 購入店名又は施工業者名

例 ▲▲株式会社

▲▲株式会社 他〇社 ※複数社ある場合

5 補助対象事業に要した経費

購入又は取付け金額 （消費税及び地方消費税の額を含む。）	15,000円
---------------------------------	---------

6 補助金交付申請額：限度額15万円 ※補助申請額は千円未満切り捨て

補助額の算出基礎	補助申請額
今回の購入又は取付け金額×9/10＝	13,000円
これまでの購入又は取付けによる補助申請額との合計	23,000円

※過去に申請がある場合、過去から今回までの累計金額を記入。初回の場合は同額を記入

7 購入又は取付け日 〇〇年〇〇月〇〇日

※複数日ある場合は最後の購入又は取付け日を記入し、「別添領収書のとおり」と記載する

※添付書類 領収書の写し又は支払証拠書類 実施状況が分かる写真  
営業許可証の写し 市税の滞納がないことを証する書類

※上記4種書類の添付

# 【記載例】

(裏)

## <誓約事項>

下記の内容に誓約の上、□にレ点を付けてください。

- 補助対象事業の実施により生じた問題（苦情等）については、小牧市には一切迷惑をかけません。
- 補助対象事業により取得した物品について、目的外での使用、譲渡等を行いません。
- 市税の滞納は、ありません。
- 暴力団との関係は、ありません。

※上記4ヶ所にレ点の記入

## <暴力団排除のご協力のお願ひ>

- 1 小牧市では、事務・事業から暴力団を排除しています。申請の内容が暴力団を利すると認めるときは、補助金を交付しません。  
また、交付決定後にその旨が明らかとなったときは、交付決定を取り消し、又は補助金の返還を求めることがあります。
- 2 この申請に係る補助金の交付が暴力団を利するかどうかを確認するため、小牧警察署長に申請者の住所、氏名、生年月日、電話番号その他申請書に記載されている情報を提供してその意見を聞くことがありますので、ご了承願います。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。